



サイ砂防だより

令和2年度 第1号(令和2年12月発行)



土砂災害から命と財産を守る砂防堰堤が完成しました

事業名: 防災・安全交付金(通常砂防)(緊急対策事業)(重点)事業
 個所名: 前ヶ沢 北安曇郡池田町 渋田見

前ヶ沢は土石流危険渓流で、上流域には大規模な崩壊に伴う不安定な土砂が堆積し、下流域には人家27戸、池田町の地域防災計画の避難地があり、土砂災害を未然に防ぐため、砂防堰堤を整備しました。砂防堰堤の完成を記念し、地元主催によるオオヤマザクラの植樹式が開催されました。

【事業概要】 砂防堰堤工 H=9m L=62.8m

【事業年度】 H27～R2



竣工(R2.11月)



植樹式(R2.10月31日開催)

砂防施設の長寿命化対策工事が完了しました

事業名: 防災・安全交付金(総合流域防災)緊急改築(砂防)(緊急対策事業)(重点)事業
 個所名: 岩井堂沢 松本市 岩井堂

水通し端部から堤体底面に達するクラック(赤の破線位置)があり、早急に改修する必要がありました。しかし、調査の結果、既設堰堤の老朽化が著しく、補修が困難であることがわかったため、直下流に同規模の堰堤を新設しました。

【事業概要】 砂防堰堤工 H=7m L=44.0m

【事業年度】 H28～R2



着手前(既設堰堤:昭和61年竣工)



竣工(R2.9月)

上流域の不安定な土砂が流れ出した場合に備え、 既設砂防堰堤の土砂撤去をおこないました

事業名：県単砂防事業
個所名：矢田川 大町市 小田谷

令和2年7月豪雨により、矢田川の砂防指定地のの上流で地すべりが発生しました。万一土砂が下流に流れ出した場合に備え、既設の砂防堰堤で捕捉できるように、その上流側に溜まっている土砂を撤去しました。地すべりについては現在、北アルプス地域振興局林務課で監視を行っています。

【事業概要】 堆積土砂撤去工 V=2300m³

【事業年度】 R2



土砂撤去前 (R2.9月)



土砂撤去後 (R2.11月)

赤牛先生による防災学習が開催されました

安曇野市 潮沢区で、長野県砂防ボランティア協会の方々による”赤牛先生”防災学習が11月22日(日)に開催されました。土砂災害の種類やそれに対する備えなどの説明があり、多くの区民の皆様が熱心に聞いておられました。

長野県では、地域防災力の向上と、土砂災害・水害を「我が事として捉える防災意識」の醸成を目的に、砂防ボランティアの皆さんを”赤牛先生”(*)として防災教育を実施する学習会等へ派遣する事業を行っています。

(*)赤牛先生・各地に語り継がれる「赤牛伝説」は、その地域特有の災害への忠告であるとの学術論文を参考に、防災教育の講師を”赤牛先生”と呼びます(長野県立歴史館館長 笹本正治氏の論文参照)



潮沢区 (R2.11月22日(日)開催)



潮沢区では、昨年度、『潮沢区の防災を考える住民懇談会』において、地域防災マップを作成したことにより、地域の防災意識が高まっています。



サー坊
(犀川砂防事務所マスコットキャラクター)